

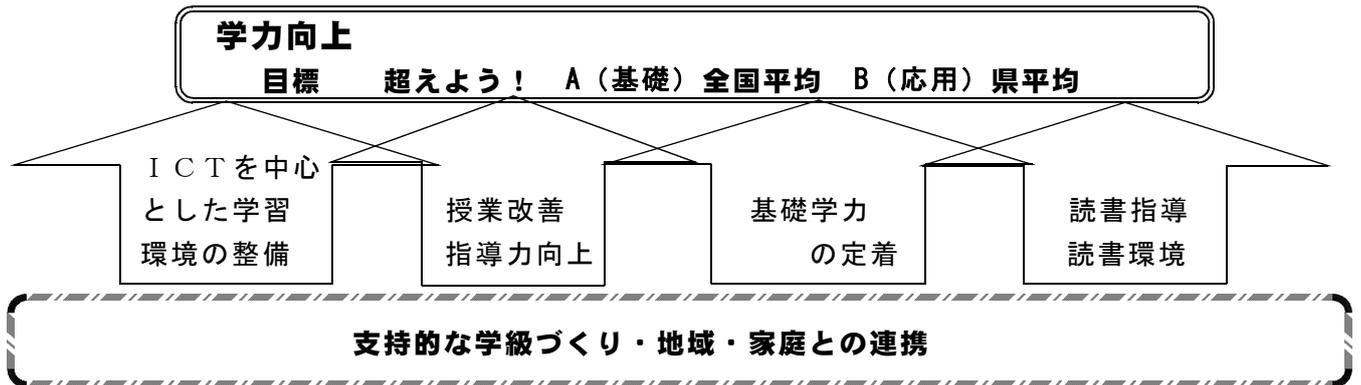
4 我が校の学ぶ力向上策

1. 本校児童の生活・学習状況の傾向

- 規範意識は高い状況であるが、過ちを素直に認められない子も見られる。
- 与えられた宿題や課題は忘れずできる。
- 自主的に学習に取り組む姿勢が徐々に見られつつある。
- できる子とできない子の差が大きく二極化が見られる。
- 基礎的な力はほぼ付いているが、それを活用し表現することが苦手である。
- 決まったことはしっかり言えるが、自分で考えて意見を述べたり説明したりする事は苦手である。

2. 学力向上に向けて

合言葉 ～「聴く」「やり切る」「やり切らせる」～



3. 学力向上に向けての具体的な取り組み

(1) 「学びの土っ子5箇条」(授業づくり)

- ①めあては○○ ②私の考えは○○ ③友だちの考えから 気づいたよ 考えたよ
④分かったことは○○ ⑤家では○○ 次は○○

(2) 学びの土っ子スタイルの定着 (7項目)

- ①筆箱の中身 ②よい姿勢の合い言葉…ピン!ピタ!グー!
③聞き方あいうえお ④話し方あいうえお ⑤ベル着をしよう

あ・相手に顔を向けて
い・一生けんめい
う・うなずきながら
え・えがおで
お・おわりまで

あ・相手にわかる大きさで
い・いそがずゆっくり
う・うつむかないで
え・えがおで
お・おわりまでしっかり

⑥教室での約束

- ・休み時間の机の上はゼロ
- ・鉛筆削りは家で、授業中はしない
- ・席を離れるときは挙手して、理由を言ってから

⑦家での学習(手引きを参考に)

- 低学年：30分
- 中学年：45分
- 高学年：60分

(3) 授業改善・指導者の授業力向上

- 校内研究(学びあい・ICTの活用)での授業研究会
- 説明し合う授業の充実(ペアやグループなどの話し合い活動の確立)
- 自主的な授業公開の充実と教師間の交流・共同研究(校内・小中連携)

(4) 基礎学力の充実

- 各日のおはようタイム(8:35～8:50)での「漢字小テスト・5分間計算など」の実施
- 「のびのびタイム」(4,5,6年…月曜6校時・1,2,3年…水曜5校時/月1回)
- 学習プリントの充実(タブレットドリル・ガッテンプリント等)

(5) 読書指導・読書環境の充実

- 朝読書の工夫・充実(図書室の活用、長編や多様なジャンルに挑戦、読みたい本100選等)
- 詩の暗唱・朗読 毎月の全校集会での発表
- 読書ボランティア「つくしんぼ」さん、学校司書や教師による読み聞かせ